



アキラックス テン

AQUILAX X

Being Tomorrow

医療システムの明日へ、新たな思いを託して

株式会社 **アキラックス**

より簡単に、より速く。操作性の向上が、すべてを変えた。

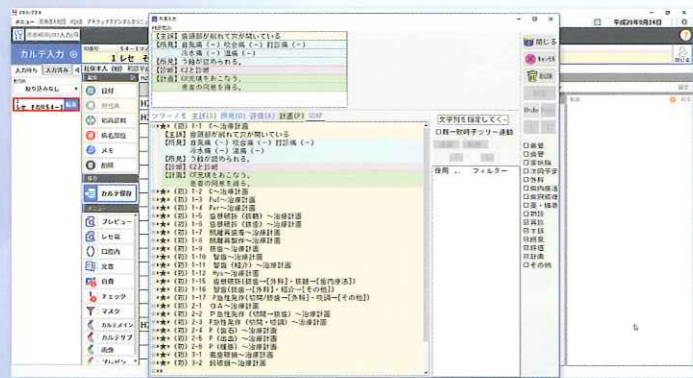
※AQUILAX-Xは、機能で選べる下記のリモデルをご用意しています。

【モデル別概要】

- S** シリーズ最上位モデルで、AQUILAX-Xが提供するすべての機能を搭載したフルスペックモデルです。
- A** 自費診療の比率アップを最優先にお考えのドクターにお勧めのモデルです。ウェブサイトでの患者プ
レゼンテーション機能を標準搭載しています。
- B** SOAP方式のカルテを必須機能とお考えのドクターにお勧めのモデルです。理想的なカルテ記載へ誘
導する「i-SOAP」機能を標準搭載しています。
- C** レセプト業務処理に特化したモデルです。スタンドアロンから院内LAN構築まで、他のモデル同様に
システムの拡張性を保持したシンプルモデルです。

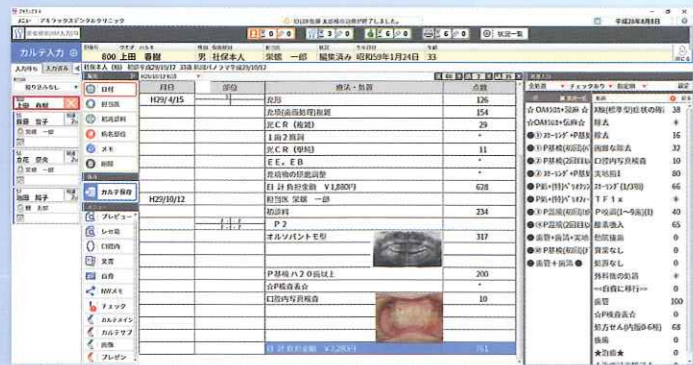
理想的なカルテ記載へ導く「i-SOAP」

情報公開時代に対応する診療スタイルとして近年注目されるSOAP方式カルテ。その入力補助機能を独自の視点で開発したi-SOAP機能。ドクターの思考を強要することなく、自由度の高い操作スタイルを実現します。



カルテにサムネイル画像を表示できます

デジタルカメラやSDカード内に保存されている画像データを、マウスでドラッグするだけで、カルテに張り付けられ、保存されます。画像システムとカルテの一元管理が実現できます。



院内の業務進行状況をリアルタイムに伝える「患者状況一覧」画面

「状況一覧」ボタンをクリックすれば、受付・診療室のどのPCからでも、院内の業務進行状況を一目で確認することができます。「受付は滞っていないか?」「治療待ちの患者さんは?」といった知りたい情報も、瞬時に把握することができます。



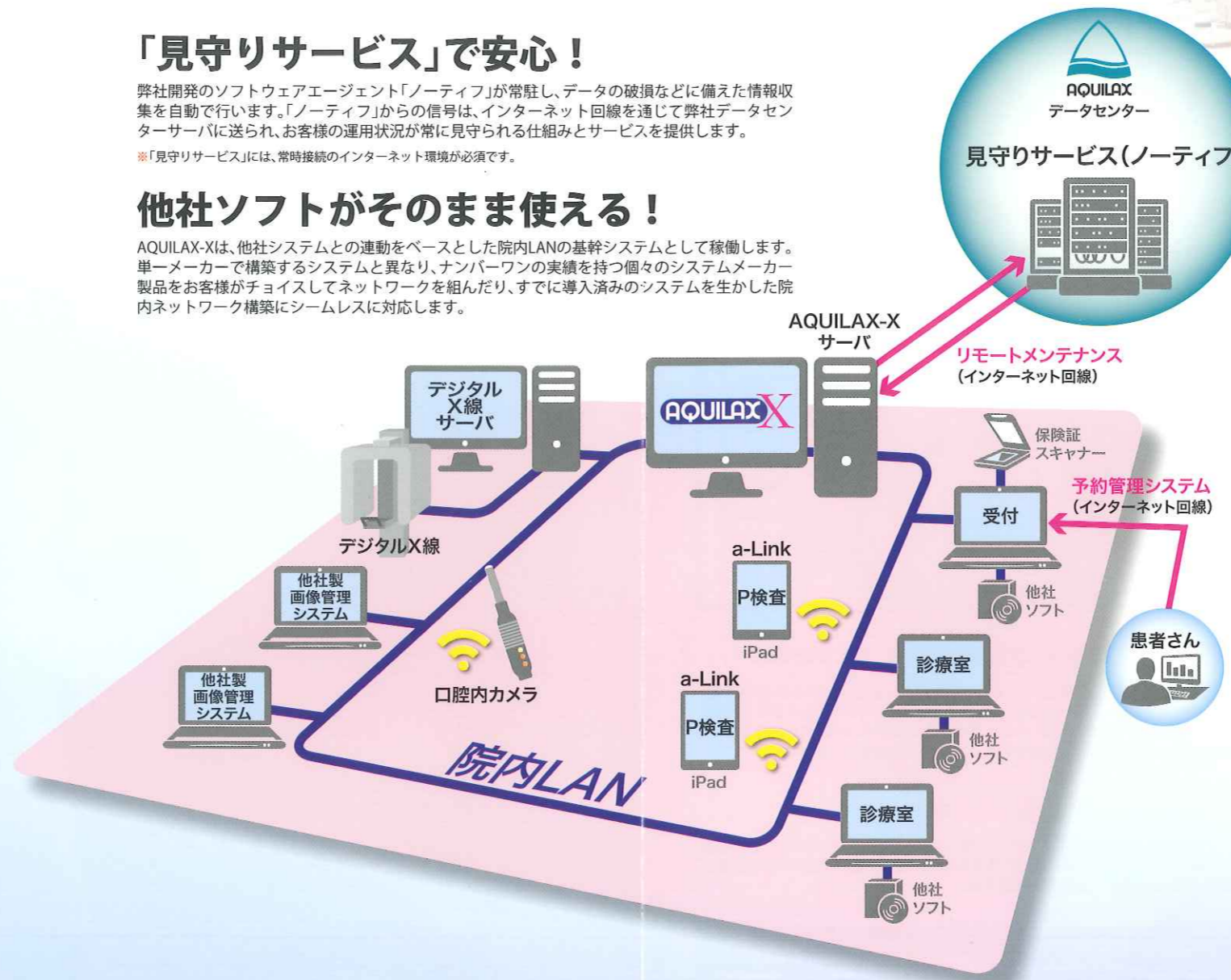
「見守りサービス」で安心!

弊社開発のソフトウェアエージェント「ノーティフ」が常駐し、データの破損などに備えた情報収集を自動で行います。「ノーティフ」からの信号は、インターネット回線を通じて弊社データセンターサーバに送られ、お客様の運用状況が常に見守られる仕組みとサービスを提供します。

※「見守りサービス」には、常時接続のインターネット環境が必須です。

他社ソフトがそのまま使える!

AQUILAX-Xは、他社システムとの連動をベースとした院内LANの基幹システムとして稼働します。単一メーカーで構築するシステムと異なり、ナンバーワンの実績を持つ個々のシステムメーカー製品をお客様がチョイスしてネットワークを組んだり、すでに導入済みのシステムを生かした院内ネットワーク構築にシームレスに対応します。



ポップアップするアイコン

マウスの移動距離をできる限り短くすることは、操作性の向上に直結します。カルテ入力時、次なる操作を選ぶのは、マウスのすぐそばに表示されるアイコンから選択できます。忙しいドクターにうれしい機能です。



患者選択後の業務切替(マトリクス機能)

例えば、ドクターがカルテコメントを入力中、患者のID情報を確認する必要があるときなど、「受付」アイコンをクリックするだけでカルテ画面は受付ID画面に切り替わり、瞬時に必要な情報を確認することができます。マトリクス機能は、「受付」「カルテ入力」「会計」「カルテ印刷」4つの業務間の移動に対応しています。



クイック会計

窓口での会計は基本的にスペースキーを押すのみ。領収書、処方せん、治療計画書などの印刷物は、システムが患者さんごとに自動的に判断して印刷します。受付業務の効率化を徹底して追求しました。



混合歯列にも対応したP検査表

ポケット、ブランクチャート、動揺度、出血、痒腫を前回と比較、変更箇所を修正して入力が行えるので、診療中の忙しい中でも、無理なく扱うことができます。※(株)ナルコム「達人プラス」シリーズと連動させデータインポートが可能です。



医療事故を未然に防ぐ「禁忌」アラート機能

あつてはならない医療事故を未然に防ぐことを目的とした本機能は、心疾患、高血圧、アレルギーなど患者の既往歴を、「禁忌」情報として受付や診療室端末にアラート表示し注意喚起します。また「禁忌」情報は医院ごと、患者ごとに編集する機能を持っています。



受付業務をサポートする「お知らせメッセージ」

お薬の指示が出ている場合に、お知らせが表示されて、内容確認忘れを防ぎます。月初めの保険証の確認も、有効期限切れかどうかのメッセージが出ます。



治療終了一通知機能

受付端末には、診療室で治療が終了した患者さんの情報を「ポップアップメッセージ」で伝えます。会計・配布する印刷物の準備等、受付業務に必要な情報を的確に伝え、院内コミュニケーションをスマートにサポートします。



シンプル操作のレセ電算処理

CD-Rへの出力が、どなたにも簡単操作で可能です。月遅れ分を一緒に書き込むことも簡単です。オンライン請求にも対応しています(別途インターネットなどの申し込みが必要です)。



セキュリティ

AQUILAX-Xは、3つのセキュリティ対策を施しています。

- IDとパスワードによる認証：セキュリティの第一歩は、利用者を特定すること。IDとパスワードによるシステム運用環境を提供しています。
- アクセスログの保存：誰がいつどのようにシステムを使ったのか、システムの操作履歴は常に保存されています。
- カルテデータの暗号化：カルテデータを不正コピーされたときの対策として、データはすべて暗号化されています。

自動遷移機能を実装しました

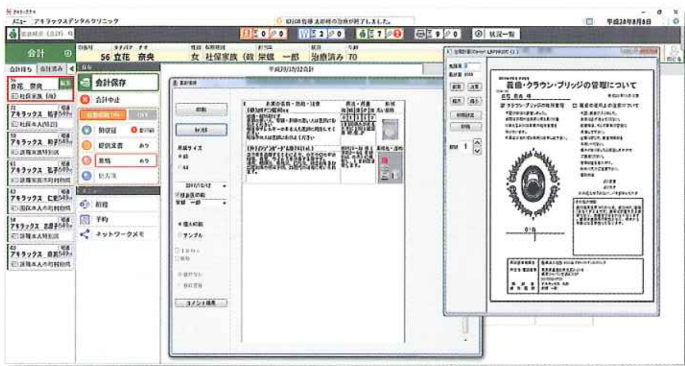
スタンドアロンでご利用をお考えのドクターに朗報です。AQUILAX-Xはソフトウェアが自動的に必要な処理業務へオペレータを案内する、自動遷移機能を搭載しました。患者選択後は、次に何をやるかといった業務切替の操作の手間はなくなり、画面が自動的に「受付」→「カルテ入力」→「会計」→「領収書発行・情報提供文書印刷」→「カルテ印刷」と遷移します。また、この自動遷移機能は、医院ごとの運用形態に合った設定が可能です。

推奨スペック(ノート型またはデスクトップ型)

CPU	インテル® Core i7-6700 3.4GHz相当
メモリ	8GB以上
内蔵ハードディスク	500GB以上
CD-ROM	CD-R/DVDコンボドライブ(スーパーマルチドライブ)
液晶ディスプレイ解像度	1920x1080以上

薬剤情報・情報提供文書作成機能搭載

服用方法、お薬の画像などを記載した情報がカルテ入力と連動して自動作成されます。補管、歯管、実地指導などの情報提供文書も簡単に作成できます。



複数患者に対する業務の同時処理

複数患者に対する業務を同時進行できる機能を新たに搭載したことで、受付、診療室それぞれの作業効率が大幅に向上しました。例えば、カルテ入力途中で、別の患者さんのカルテを参照したり、入力することも可能です。また、受付業務で、新患登録の途中で、来院された別の患者さんの受付処理を行うことも可能です。

口腔内イメージ画像

カルテの履歴をスクロールして追うことなく、歯牙、歯周、検査、それぞれの治療履歴が瞬時にビジュアル表示されます。操作は簡単、確認したい部位にマウスを重ねるだけ。忙しいドクターに便利な機能です。

